

7月12日戦後80年目の夏 宇都宮空襲犠牲者追悼の集い

今から80年前の7月12日午後11時10分、115機のB-29爆撃機が宇都宮を襲い620余名の命を奪い市街地の半分を焦土と化しました。この日を忘れず、平和の尊さを後世に伝えるため「ピースうつのみや」は1985年に当初「宇都宮平和祈念館建設準備会」として設立され、宇都宮空襲展を中心とした平和活動が続けてきました。戦跡を巡り調査する「ピースバス」の運行や紙芝居「火の海になった宇都宮」の読み聞かせや語り継ぎを続け、毎年7月12日には空襲犠牲者追悼の灯ろう流しを行ってきました。

戦後80年、「ピースうつのみや」の活動も40年の節目を迎え、会員の減少と高齢化に伴い会の消滅の危機をかうじて回避してきました。幸いにして栃木県立博物館の「とちぎ戦後80年特別企画展」の構想とリンクすることができ、ピースうつのみやが蓄積してきた資料を移譲することができました。博物館の企画展は7月12日から8月31日になりますがその初日にあわせ、「宇都宮空襲犠牲者追悼の夕べ」を開催することになりました。ピースうつのみや最後のイベントになります。どうぞご参加ください。

日 時：2025年7月12日（土）午後5時～7時

場 所：JR宇都宮駅前 ララ・ポケット（無料）

総合司会 青木ひろこ

■ 40年にわたる「ピースうつのみや」の足跡を語る

ピースうつのみや代表 田中一紀

■ 紙芝居「火の海になった宇都宮」 朗読 森崎尚子

■ 追悼ジャズ 演奏 ジャズコンボ From-CJ

■ 追悼ステージ 歌 チグリハーブ

曲目／「願い事」「旅の約束」「アメイジング・グレイス」

主 催：ピースうつのみや 宇都宮市宝木町1-96 代表 田中一紀

問い合わせ先：鎌田泰二 tel/090-9345-7207

mail/watoooya@gmail.com



森崎尚子



From-CJ



チグリハーブ